

○「学習が人生を豊かにする」——「今、努力する力」は、将来の自分を支える——

現在、3年生の高校最後の考查真っ只中です。1・2年生の学年最後の考查までの期間も1か月を切っています。『高校最後の』もしくは、『学年最後の』考查という区切りの時期だからこそ、年度末・新年度を意識して真剣に取り組んでほしいものです。以下、3年生向けの文章ともとらえられますが、1・2年生のみなさんも自分事として読んでみてください。

【卒業／進級が近づいてきている今だからこそ】

★試験に真剣に取り組める力＝就職しても、進学しても、生きる力★

◆ 3年生の皆さんへ

高校生活もいよいよ終盤を迎え、最後の試験が近づいてきました。すでに進路が決まり、学習への意欲が下がっている人もいるかもしれません。しかし、今取り組んでいる試験は、単に成績を評価するためだけのものではありません。身につくのは知識だけでなく、学ぶ姿勢・方法…と多岐に渡ります。最後の考查が終わるまで、3年間の自分の成長と変化を感じながら真剣に取り組んでほしいと思います。

◆ 試験を通して身につく力とは！

- ・課題に対して粘り強く取り組む力—働けば解決したい課題が山積み！
- ・分からぬことを考え、解決しようとする力—自分でなんとかならないこともある。それも経験。
- ・最後までやり遂げようとする姿勢—何においても姿勢は大事。

◆ 進路別に見た「学ぶ力」の意味

【就職する人にとっては】

仕事を覚える場面や困難に直面した際に、継続して努力する力が大きな支えとなります。

【公務員を目指す人にとっては】

正確さや責任感、地道な努力を積み重ねる姿勢が欠かせません。

【進学する人にとっては】

専門的な知識や技術を身につけるため、自ら学び続ける力が求められます。

◆ 努力した経験は将来につながる

社会に出ても、学び続けなければならない場面や、困難な状況は必ず訪れます。そのとき、これまでに努力した経験が自信となり、自分を支えてくれます。今の試験勉強は、将来に向けた大切な準備の一つです。

◆ 1・2年生の皆さんへ

学習が得意である必要はありません。少しづつでも理解を深め、学ぶ姿勢を身につけることが大切です。小さくとも、日々の積み重ねが、将来の選択肢を広げていきます。成長が必ず待っています。

◆ おわりに

学ぶことは、自分の可能性を広げ、人生を豊かにすることにつながります。

それぞれの目標に向けて、目の前の試験に真剣に取り組んでいきましょう。

●次回のトピック：「新2・3年生へ4月までの準備期間」